



芸大生と中学生の
総勢80人による
合同演奏も行われた



中学生と芸大生が 奏でる音色を楽しむ

穂高東中学校、穂高西中学校の吹奏楽部と東京藝術大学音楽課器楽科の大学生が初共演した「春まちジョイントコンサート」が2月19日、穂高会館講堂で開かれました。

このコンサートは、中学生が今年の夏から3回にわたり、芸大生から指導を受けてきた成果を発表するために企画されました。

中学生たちは、緊張した様子でしたが、練習の成果を発揮し、素晴らしい演奏を披露しました。

会場には、約200人の市民などが訪れ、中学生と芸大生が奏でる音楽の世界を満喫しました。

供物のため、中の模様は花が基本。
ほんのりと上品な甘さが口に広がる



春の風物 やしろうまづくり

三郷地域生活改善グループ連絡協議会は2月25日、「やしろうま道場」を三郷公民館で行いました。やしろうまは、お釈迦様が亡くなった日、涅槃会（ねはんえ）の供物で、信州の春の風物とされています。今年の講座は、募集範囲を市内に拡大したため、申し込み人数は昨年を上回り、穂高、堀金、明科地域の市民からの応募もあるなど大きな反響がありました。会長の上條洲予さんは「講座を通じて、多くの市民の皆さんと交流できることが誇らしく、嬉しいことです」と話してくれました。



弓道は福岡市で、
卓球は広島県で大会がある

豊科高の弓道、卓球部全国へ

全国高等学校選抜大会の出場を決めた豊科高校弓道部と卓球部が2月22日、表敬訪問を行いました。弓道は女子団体で桐島樹里さん、宮島恵さん、萩原美穂さん、清水文佳さん、卓球は女子シングルで井口奈穂美さんが出場します。



県下最大規模の
商工会となる

各商工会 合併に向け調印

現在、旧5町村ごとにある商工会は、新しく商工会を設立することに基本合意し、2月16日、合併基本協定書の調印式を行いました。来春の発足を目指し、今後、さらに具体的な協議に移ります。



大人顔負けのプレーが続出

フットサルで交流

「第16回明科杯中信地区交流少年フットサル大会」が3月5日、明科体育館で行われました。中信地区から24チームが参加。選手たちは、巧みなボールさばきを見せ、会場を沸かせました。



子どもを守る活動の
紹介も行われた

子どもたちが輝く安曇野

豊科地域のささえあいセンター利用者運営委員会は2月19日、「子ども達が輝く安曇野」と題して講演と事例発表を行いました。通学途中の子どもの安全確保や地域づくりについて意見交換しました。



子どもも大人も
寒さに負けず必死に綱を引く

寒さに負けず 綱引きで心地良い汗を流す

第18回堀金綱引き選手権大会が2月5日、堀金総合体育館で行われました。

この大会は、冬場の体力づくりの一環として毎年開催され、この日は、堀金地域の市民約400人が参加。小学生（低学年・高学年）、中学生、一般女子、男女混合といった部門ごとに行われ、熱戦が繰り広げられました。綱を一気に引いたり、じっくり我慢して持久戦に持ち込むなど、チームごとに工夫して戦いに臨んでいました。



あづみのびより
安曇野日和

1月11日～3月5日
地域の話